

# 令和7年度

## 第11回三重県中学生男女混合バレー大会要項

兼 JOCジュニアオリンピックカップ

第40回全国都道府県対抗中学バレー大会三重県選抜第一次選考大会

主催 (一社)三重県バレー協会

後援 産経新聞社 (予定)

主管 (一社)三重県バレー協会中学校部

同 中学校部指導普及委員会

1. 開催期日 令和8年2月1日（日） 開館 8時（開館後、準備）  
代表者会議 8時30分 試合開始 9時00分
2. 会場 三重電子スマイルアリーナ小俣（伊勢市小俣総合体育館）（3面）  
伊勢市小俣町新村401-1 ☎ 0596-27-5491  
※会場へのお問い合わせは控えてください
3. 参加資格 以下に挙げるいずれかに該当するチーム及び選手が参加できる。
  - ① 令和7年度に三重県バレー協会に登録されているチーム（中学校）に所属している中学生（男女どちらかのチームでも登録されれば可）
  - ② 日本バレー協会MRSの個人登録がされており、男子1名以上、女子3名以上で編成できるチームであること
  - ③ 学校に設置クラブがないためにバレー部以外に所属しているが、今後、男女バレー部として活動が見込まれる者、あるいは高校でバレーを選択しようとする者については、MRS登録がなくても出場可能とする。
4. 競技規則 令和7年度〔公財〕日本バレー協会6人制競技規則及び〔NPO法人〕日本混合バレー協会競技規則を併用した独自のルールとする。詳細別記
5. 競技方法 グループ予選を経て決勝トーナメント戦とし、順位を決定する。
6. 競技日程 8時00分開館 8時49分プロトコール 9時00分競技開始 開会式は行わない  
16時00分終了予定
7. 大会使用球 ミカサ4号球およびモルテン4号球を使用
8. チーム構成 競技者は男子1名以上、女子3名以上の合計6～14名以内、スタッフは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名の3名とする。マネージャーは生徒でも良い。
9. 参加料 選手1名につき500円を受付時に本部に支払うこと。
10. 代表者会議 令和8年2月1日（日） 8時30分 大会本部（舞台上）

11. 表彰 上位4位までを表彰する。表彰式を行う。
12. 参加申込 (一社)三重県バレーボール協会 中学校部 指導普及委員長  
〒512-1203 三重県四日市市下海老町2662-1  
四日市市立大池中学校 大西 達矢  
TEL (059) 326-0005 メールアドレス : ohike-j-all@yokkaichi.ed.jp  
所定の申込フォームに必要事項を入力の上、事務局へメール送信して申込完了とする。  
申込期限は、令和8年1月22日(木) 17:00必着とする。
13. 組合抽選 令和8年1月25日(日)に開催される県新人大会2日目の男子会場にて代理抽選を行います。
14. その他
- ・各中学校複数チームが参加する場合は、1チーム10名以上で構成すること。  
また、参加多数となった場合、やむを得ず各中学校1チームに制限する場合があります。その場合は、連絡しますのでご了承をお願いします（監督は複数チームを兼ねることはできません）。
  - ・参加チーム数が多数の場合、試合数確保のため、全試合1セットマッチとします。
  - ・強化を目的としない合同チームでの参加は認められます。

#### 【大会開催の趣旨】

三重県内の中学校では、バレー部のチーム登録数の減少が進んでいます。特に男子のチームは40チームほどとなっています。この数字は、男子生徒にとってバレー部に入部できる環境が、県下の約75%の中学校で整っていないということになります。

この男女混合バレー大会開催の試みを、このような環境を改善する突破口として考えています。つまり、女子バレー部しかない中学校に在籍する男子生徒にも、バレー部する機会を提供することになるということです。他の部活動に所属している男子生徒にも、女子バレー部員と共に参加をすることを期待しています。

次年度以降、県内各地での部活動の在り方が大きく変化します。地域以降、拠点型部活動、現状の部活動のまま存続するチームなど様々あります。その中で、この男女混合バレー大会の位置づけや、存在価値を今年度中に見直していく必要性があります。

開催は可能なのか、必要性はあるのかなど、さまざまな観点からご意見いただき、次年度以降の開催の方向性を考えていきたいと思います。お力添えください。

# 男女混合の部 競技規定抜粋

本大会は、〔公財〕日本バレーボール協会制定6人制競技規則に則っておこなわれるが、以下の点については、〔NPO法人〕日本混合バレーボール協会（JMVA）制定の競技規則をもとに、ローカルルールを適用する。

## 【ゲームの基本】

### 第1章 会場規定

#### 〔第3条〕 ネットの高さ及びバレーボール用具

- (1) ネットの高さは220cmとする。
- (2) 使用球はモルテン4号球またはミカサ4号球とする。
- (3) キャプテンのトス時に使用球を選択する。サービスを選択したチームが試合球を選択する。

### 第2章 チーム規定

#### 〔第4条〕 チーム規定

- (1) 登録選手人数は、男子1名以上、女子3名以上の合計6～14名以内とする。13名または、14名登録の場合はリベロ2名以上登録すること。
- (2) チームは最大14名の選手、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名のチームスタッフ3名で構成される。ただしマネージャーは生徒でも良い。
- (3) 各中学校複数チームが参加する場合は、1チーム10名以上で構成すること。また、参加多数となった場合、やむを得ず各中学校1チームに制限する場合がある。（監督は複数チームを兼ねることはできない）。

#### 〔第5条〕 競技者

- (1) ユニフォームの色・デザインはチームで2種類の範囲内で統一（男女別が望ましい）すること。
- (2) ユニフォームの代わりにビブスを着用する場合、中に着用するシャツは色を統一すること。

#### 〔第6条〕 リベロ競技者

- (1) 14名の選手の中から男女各2名、合計4名登録できる。
- (2) リベロ選手は、リベロゼッケンを着用すること。
- (3) コート上に男女計2名のリベロが同時にコートに立つことが許される。
- (4) リベロは後衛の位置にいる同性選手と交代することが出来るが、リベロ同士での交代は出来ない。

### 第3章 競技の形式

#### 〔第15条〕 競技形式

- (1) 試合は、ラリーポイント制を採用する。
- (2) コート上は、必ず男女混合で構成されているものとし、男子は3名以内とする。  
男子3名の場合 男子と女子の交互ローテーションとする。  
男子2名の場合 男子が対角となるローテーションとする。  
男子1名の場合 特にローテーションの規定はなしとする。

### 第5章 競技者交代とタイムアウト

タイムアウトについては、中体連および協会主催大会と同じとする。選手交代は同性間で6回ずつ認められる（男子間6回、女子間6回の選手交代が最大認められる）。

## 【競技規定】

### 第3章 プレーの反則と説明

#### 〔第37条〕 サービス

- (1) 両足を地面から離して空中でボールを打った場合（ジャンプサーブなど）は反則とする。